

一方、イノシシの生態に着目すると、被害発生時期にはクズやセリといった双子葉草本を主に採食しており（図3）、体の脂肪は一年で最も少なくなっています（図4）。双子葉草本は、繊維質が多く脂肪含有率が少ないためイノシシにとっては低質な食べ物です。イノシシが暑さ対策としてダイエットのためにこうしたものを食べているのか、他の食物がないので仕方なく食べているのかは分かりません。しかし、タンパク質や糖分を含む乳熟期以降の稲穂は、ダイエットをしつつ健康を維持するのに都合のよい食物で、イノシシが好んで食べているのかもしれない。

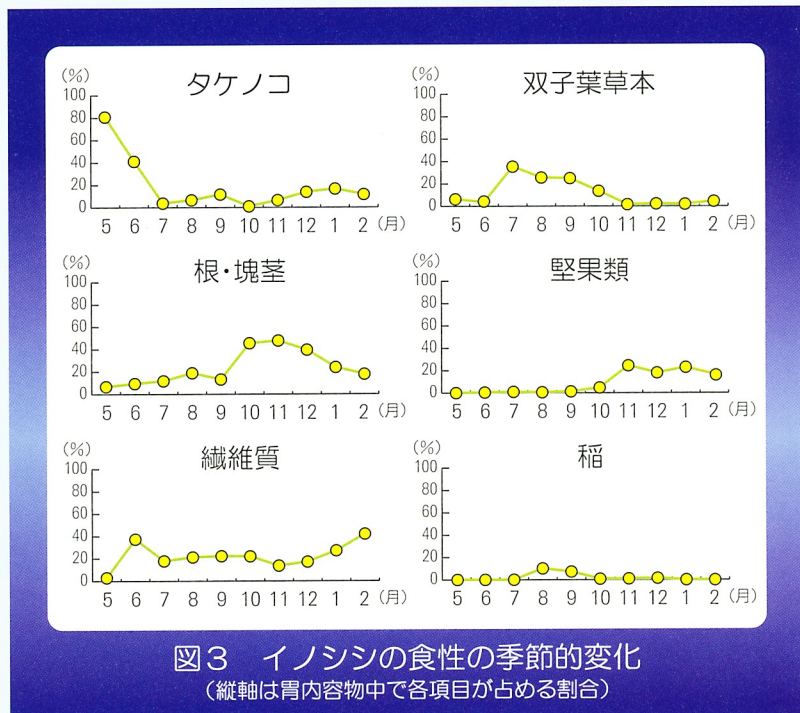


図3 イノシシの食性の季節的变化  
(縦軸は胃内容物中で各項目が占める割合)

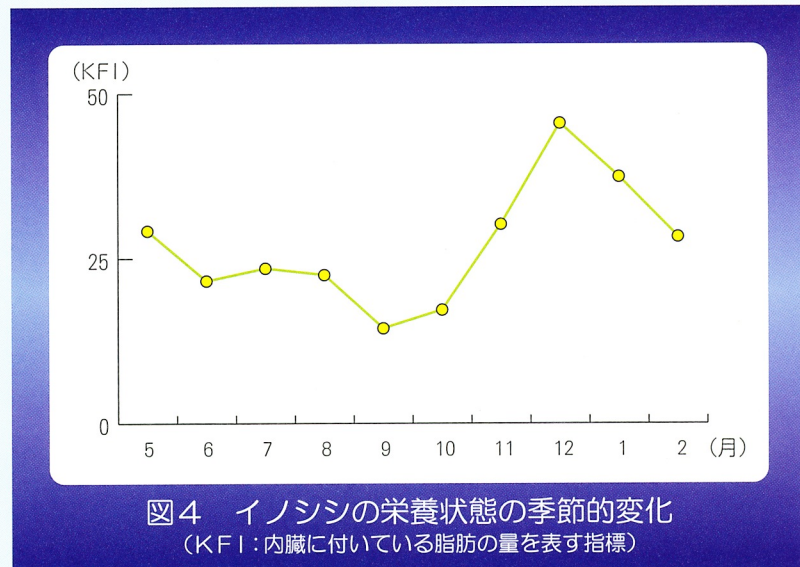


図4 イノシシの栄養状態の季節的变化  
(KFI: 内臓に付いている脂肪の量を表す指標)

